

新型コロナウイルス感染症に関する差別や偏見のない、誰もが
元気あふれる活力のあるまちを実現するための決議

新型コロナウイルス感染症の感染者数が累計約7万人となる中、新規感染者の発生が高い水準で続く地域や、集団感染の発生が起きるなど、感染の収束が見込めないという「新たな困難に直面」しているとも言える状況下にあります。

このような状況下において私たちは、正しい情報・知識をもって、一人ひとりが冷静に行動することで、自らの命が守られ、そして大切な人の命を守ることをもう一度自覚し、この困難な状況を乗り越えるための行動をとらなければなりません。

全国では、感染された方やその家族、医療従事者やその関係者に対する、いわれのない差別が起こっています。新型コロナウイルス感染症という病気を理由にした差別や、医療従事者であるといった職業によって排除しようとする行為は決して許されるものではありません。

村上市民憲章は、唱和文に「はぐくもう 愛と思いやりのこころを」と謳います。

我々、村上市民が、「With コロナ」の時代の「新しい社会環境」づくりを共に進めることで、お互いに支え合い、思いやりの心を育て、家族や地域、郷土への愛をはぐくみ、「誰もが元気あふれる活力のあるまち」が実現されるよう、村上市議会は以下について決議します。

- 1 新型コロナウイルス感染症の感染者をはじめ、その家族および接触者等に対する差別的な言動又は排除するような行為を行わないこと。
- 2 日々感染のリスクと向き合いながら最前線で闘っている医療従事者やその家族、関係する仕事に従事される方々をはじめ、配送業や清掃業など私たちの社会生活を支えて下さっている方々に対する敬意と感謝の気持ちを忘れないこと。
- 3 市は個人情報に十分配慮しつつ、これら事項が確実に行われるよう広報・周知に努めること。

令和2年9月2日

村上市議会